

AGRISCAPE生産「葡萄と洋梨ジュース」を機内販売開始

～ 今年も北海道の食品ロス削減の活動を支援します ～



北海道エアシステム(以下、HAC)は、農地所有適格法人『AGRISCAPE』(本社:北海道札幌市、代表取締役 佐藤陽介)が生産した「葡萄と洋梨のジュース」の機内販売を、6月1日より開始します。

『AGRISCAPE』は札幌市円山から車で約20分の自然豊かな里山に位置する循環型農園レストランで、レストラン営業のみならず、野菜や果物の生産と家畜の飼育も行い、食料の廃棄を減らし新たな価値の創出に取り組んでいます。

機内販売する「葡萄と洋梨のジュース」は、北海道の果樹農家である佐藤健一果樹園の、規格外で出荷できなくなってしまった果物をジュースとして加工し生産したものです。この取り組みは2022年から始まり、今年で4回目を迎えます。前年は約800kgの食品ロス削減に繋がり、多くのお客さまにご好評をいただきました。HACは、この商品を機内販売することで、食品ロス削減の取り組みを支援し、北海道の持続可能な生産と消費の形態を推進します。



葡萄と洋梨のジュース



料理長 兼 農場長の吉田さんとHAC客室乗務員

- 商 品 名：葡萄と洋梨のジュース(750ml)
(農園の食用豚の豚原皮を廃棄せずに活用して作ったロゴ入り豚革製チャーム付き)
- 販 売 期 間：2025年6月1日(日)～7月中旬頃 ※売り切れ次第終了
- 販 売 場 所：HAC 運航路線全便
- 販 売 価 格：1本 2,000円(税込) ※現金のみ

HACは北海道を訪れるすべてのお客さまへ、他では味わえない体験を提供するため、北海道の壮大な自然を守り、地域社会と協力しながら、北海道の魅力を広めていく活動を継続してまいります。今後も食を通じて地域の魅力を発掘し、食と観光を結びつける取り組みにチャレンジしていきます。

以上